ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋（SSN）主催

201９年度ＳＳＮセミナーのご案内

ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋（代表：浅野正嗣）は、2006年4月の開設以来、主にソーシャルワーカーやケアマネジャー等の相談援助業務に携わっている方々を対象としてスーパービジョンやコンサルテーション、研修企画等を行っています。

このたび、野口裕二先生をお招きし、下記のとおりナラティヴ・アプローチについてセミナーを開催いたします。

対人援助職として活動されている方をはじめ、ナラティヴに関心をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

記

 **テーマ**：ナラティヴと共同性　‐自助グループ・当事者研究・オープンダイアローグ‐

**講師**：野口　裕二先生（東京学芸大学教育学部教授）

**日時**：201９年9月1５日（日）

**開始時間**：10:00（受付9:30～）　終了時間：1６:00（予定）

**場所**：日本福祉大学名古屋キャンパス北館７階７B　（名古屋市中区千代田5－22－35）

　　　　　　　　　　※会場へのお問い合わせ・ご連絡はご遠慮ください。

**参加費**：主催団体会員5000円、後援団体会員6000円、一般7000円　（当日会場で受取）

**定員**：２0名（先着順）

＜参加申込方法＞

201９年８月20日までに、e-mailにて、標題を「**研修参加希望**」とし、以下の(１)～(３)について明記の上、ma5266@deluxe.ocn.ne.jp　へお申込みください。

1. 氏名・所属、　　　(２)会員（団体名）・一般の別、　　　(３)職種・経験年数

**お問合せ**：ソーシャルワーク・サポートセンター名古屋（上記アドレス）宛、メールにてお問合せください

**後援**：一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会（予定）

☆参加される方は『ナラティヴと共同性』青土社を事前に読まれることをお勧めします。

【野口裕二先生のプロフィール】

1955年千葉県生まれ。東京学芸大学教育学部教授。専門は臨床社会学、医療社会学。北海道大学文学部卒業、同大学院博士課程単位取得退学。著書に『アルコーリズムの社会学―アディクションと近代』（日本評論社）、『物語としてのケアーナラティヴ・アプローチの世界へ』（医学書院）、『ナラティヴの臨床社会学』（勁草書房）、『ナラティヴ・アプローチ』（編著、勁草書房）など。

　（『ナラティヴと共同性』巻末紹介より）